

女性の休日

WOMEN'S DAY OFF IN JAPAN

#日本版『女性の休日』

3月6日(金)

14:00~

横浜駅西口広場

#わたしが一日休んだら

1日の家事・育児・介護時間

7時間23分

1時間54分

男女間賃金格差

75.8

100

ともにたちあがろう!

日本版女性の休日アクション実行委員会@かながわ



3月6日「女性の休日」成功させよう

「1975年10月24日にアイスランド全女性の90%が仕事も家事も一斉に『休んだ』世界を変えた、知られざる運命の1日のドキュメンタリー」です。

ジェンダーギャップ指数1位とジェンダー平等先進国のアイスランドですが、1975年当時は決してそうではありませんでした。

男女賃金格差は大きく、家庭では家事育児が女性に大きく偏り、「船長になりたい」と言う女の子は大人から「無理だよ女の子だからね」と言われるような社会でした。

あえてストライキという言葉を使わず「女性の休日」という言い方にすることで、分断を乗り越えて幅広い女性たちをまきこんだというエピソードや、当日をふりかえる女性たちの楽しそうな表情に、私たちも日本版「女性の休日」を実現したいという気持ちがわき起こりました。

社会は、私たちの手で、変えられる。そのために、以下のアクションを呼びかけます！皆さんの地元で、所属団体で、全国一斉アクション3/6に、短時間でも少人数でも構わないので、スタンディングやポストイットデモなどのアクションをしませんか。女性差別について思うこと、こういう社会がほしいというメッセージを各地で同じ期間に一斉に発信するイメージです。

全国一斉 アクション

3/6 16時～新宿駅東南口広場で日本版女性の休日アクション実行委員会
18時～リリーススピーチなどの街頭アクションを予定しています。

プレ企画院内集会2月24日(火)17:00～18:30 @衆

3/6～3/8のアクションのプレ企画として、院内集会を予定しています
(アイスランド政治研究者によるトーク、各方面のアクティビストリリーススピーチ等)。

問合せ: ch6forwomen@gmail.com 日本版女性の休日アクション実行委員会

賛同人(個人)

アルテイシア(作家)/上野千鶴子(東京大学名誉教授・ウィメンズアクションネットワーク理事長)/太田啓子(弁護士)/武井由起子(弁護士)/和田静香(ライター)